

2020年度第1回 開志専門職大学情報学部 教育課程連携協議会 議事録

日 時 2021年3月5日(金) 14:00~16:00

1. 会 場 Zoom 会議

2. 出席者 三上委員長、田代副委員長、落田委員、木田委員、黒田委員、中野委員
原田委員、山田委員

事務局 淡路学務課・社会連携推進課課長、宮本社会連携推進課員

3. 会次第

1) 開会の挨拶 三上委員長

2) 出席者紹介(自己紹介)

三上委員長から委員名簿順(五十音順)に自己紹介をおこなった

3) 教育課程連携協議会について

(1) 専門職大学について

事務局淡路より、資料1に基づき専門職大学の制度について説明がされた

(2) 学則(抜粋)

事務局淡路より、資料2に基づき教育課程連携協議会の趣旨について説明がされた

4) 開志専門職大学について

(1) 開志専門職大学の概要と概況

事務局淡路より、資料3に基づき本学の特長及び制度等概要説明がされた

5) 情報学部について

(1) 専任教員について

三上委員長より、資料5に基づき本学情報学部の専任教員について概要説明がされた

(2) 教育課程について

三上委員長より、資料3に基づき本学情報学部のカリキュラム概要について

(3) 2020年度の学部運営について

三上委員長より、資料4、5に基づき本学情報学部の運営状況(学生状況含む)について説明がされた

(4) 2020年度の教務運営について

田代副委員長より、資料4に基づき本学の教務運営について説明がされた

(5) 臨地実務実習について

事務局淡路より、資料6に基づき臨地実務実習の趣旨、概要等について説明がされた

6) その他(質疑応答)

- ・中野委員より、他大学がオンライン授業を実施した中で、積極的に対面授業をおこなうにあたり苦勞した点はなにか?
→田代副委員長：アルコール消毒、検温などの基本的な対策の他、80名を40名ずつの2教室に分けるなど密を避けることを心がけた
- ・原田委員より、臨地実務実習の受入れ企業として、実習形態(対面、リモート、ハイブリット)はどのように決まるのか?
→事務局淡路：各々実習先で決めてよい
- ・山田委員より、2年生からコース選択があるが臨地実務実習は、コースにあった実習先を選ぶことになるのか?
→田代副委員長：コースはこういうカリキュラムを学んだという証明に過ぎないので特に実習先を考える必要はない

以上